



UU-TG6 ハウジング 取扱説明書

製造元
Umi Umi 株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野2丁目9-1 MTKビル6F
TEL : 03-6284-2383
E-mail : info@umiumi.jp
ホームページ : http://www.umiumi.jp

このたびはUU-TG6 ハウジングをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に本書をよくお読みいただき、十分にご理解のうえ正しくお使いください。
お客様の取扱い上の不注意によって、ハウジング/カメラ/レンズ/その他アクセサリなどの破損/損傷などが生じた場合、弊社はその一切の責任を負いかねます。
万一、本製品の不具合に起因する付随的損害（撮影内容や撮影に要した諸費用、撮影により得べかりし利益の喪失など）が発生した場合においても、弊社はその一切の責任を負いかねます。

アフターサービス

保証書
保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

修理に出される時は
保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。
保証期間後も修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。

お問い合わせ
アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

安全上のご注意 必ずお守りください

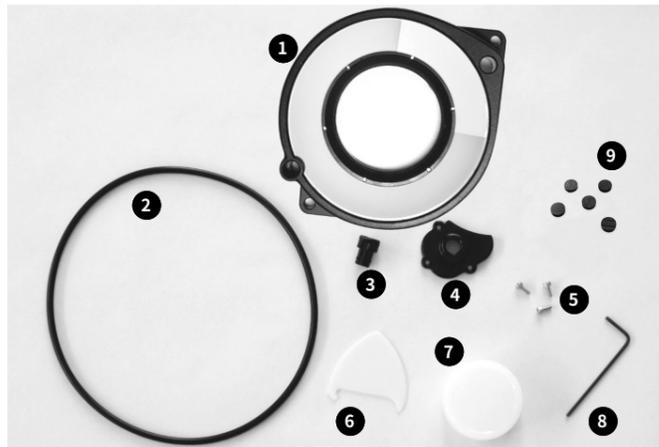
- ・ Oリングの取り付けは確実に行う。
- ・ 長い爪やつ指爪でパチン錠を開けたり閉めたりすると、爪が割れたり折れるなどして怪我をする恐れがあります。
- ・ 砂やホコリなどの多い場所で取り付け作業を行わない。
- ・ ハウジングを落としたりぶつけたりといった強い衝撃を与えない。
- ・ 砂浜や船のデッキ上など直射日光の当たる場所や、車のトランク内など高温となる場所に放置・保管しない。
- ・ 使用後は真水で塩分をよく洗い流した後、タオル等で乾かす。また、火や発熱器具で乾燥させない。
- ・ アルコール・ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤などの油脂/化学製品に触れさせない。
- ・ 高湿度下、温度変化の激しい場所に放置・保管しない。
- ・ お子様の手が届かない所に保管する。

お手入れ・保管

- ・ 使用後は真水で塩水をしっかり洗い流した後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置いてよく乾燥させてください。
- ・ 高湿度下、極寒の場所、温度変化の激しい場所を避けて保管してください。
- ・ オーバーホールは、1年に1回を推奨いたします。

同梱品

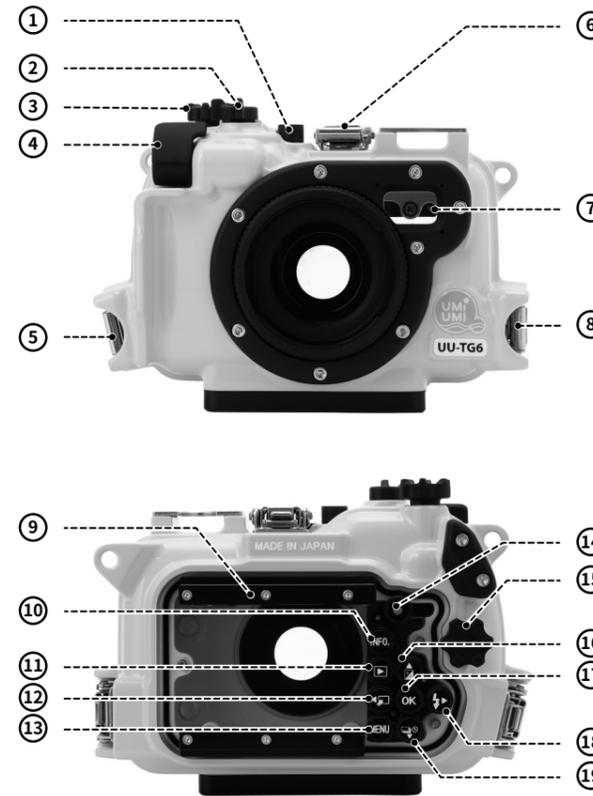
ご購入時、以下のものがパッケージに入っているかご確認ください。



- ① リングフラッシュ
- ② スペアOリング
- ③ 光ファイバー用ゴムブッシュ
- ④ 光ケーブル差し込みパーツ
- ⑤ ネジ (3本)
- ⑥ Oリングリムーバー
- ⑦ グリス
- ⑧ 六角レンチ
- ⑨ TG5対応部品 (5個)
(TG5カメラをご使用の場合は、下図のように対応部品をネジの上下に貼り付けてください。)



各部の名称



- ① ON/OFFボタン
- ② ズームレバー
- ③ コントロールダイヤル
- ④ シャッターレバー
- ⑤ パチン錠右
- ⑥ パチン錠上
- ⑦ フラッシュ窓
- ⑧ パチン錠左
- ⑨ 水中モニタリング取付レール
- ⑩ INFOボタン
- ⑪ 再生ボタン
- ⑫ ◀ボタン
- ⑬ MENU/Wi-Fi ボタン
- ⑭ ムービーボタン
- ⑮ モードダイヤル
- ⑯ ▲/露出補正 ボタン
- ⑰ OKボタン
- ⑱ ▶/フラッシュボタン
- ⑲ ▼/ドライブ/セルフ/消去 ボタン

主な仕様

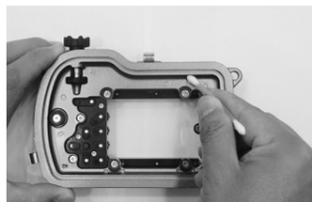
適応カメラ:	オリンパス Tough TG-6/TG-5
主要材質:	ABS樹脂
寸法:	(W) 162mm × (H) 118mm × (D) 98mm (リングフラッシュ含む)
重さ:	約690g
耐圧水深:	60m (197ft)
アタッチメント:	ADマウント (ADマウント変換アダプタを装着すると各社アタッチメントを取り付けられます。)

A. カメラのセッティング方法

1. カメラ本体に装着されているレンズリングを取りはずします。(取り外し方法はカメラ本体の取扱説明書をご参照ください)
※そのままだとハウジングが閉まりませんのでご注意ください。
2. リアパネルを上向きにして3つのパチン錠を開けます。まずは上から、次に左右の順番で開けて下さい。
3. 付属のOリングリムーバーでOリングをはずします。外したOリングはホコリ等のない清潔なところに置きましょう。
4. 綿棒などでOリングの溝をきれいにします。



5. リアパネル側は、Oリングが当たる溝の外側の平らな部分(5mm程)をきれいにしてください。
6. グリスを適量指に取って、Oリングにまんべんなく塗ります。



7. Oリングをハウジングにはめます。
8. 全体をよく見てゴミや髪の毛などが付いていないかチェックします。



9. カメラを真っ直ぐ上から入れます。



10. その時、ズームレバーの位置が真っ直ぐの状態に入れるようにしてください。カメラを入れたらハウジングのズームレバーを左右に動かして、カメラのズームレバーと噛み合っているか確認してください。



11. 3つのパチン錠を開けた時は逆に左右 → 上の順で閉めます。



12. これでセッティングは完了です。



B. ダイビング後のメンテナンス方法

1. 水槽やシャワーで海水を洗い流した後、タオルでしっかりと水を拭き取ります。



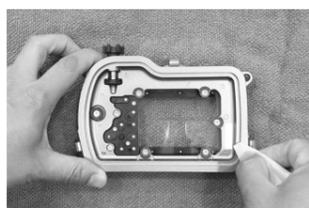
2. ダイビング後はパチン錠を静かにはずすことを心がけましょう。リアパネルを開けると、構造上Oリングの溝の手前部分に水滴が付いていることがあります。



3. この水滴をティッシュや綿棒などで必ず拭きとって下さい。



4. 同じくリアパネル側の溝の手前にも水滴が付いているので拭きとって下さい。



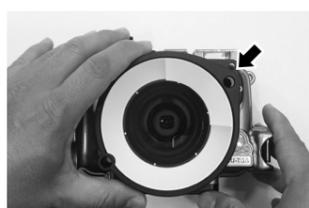
C. リングフラッシュについて

リングフラッシュの効果はカメラ本体に搭載の『顕微鏡モード』のみ有効です。ご使用になる前に必ずモードダイヤルを『顕微鏡モード』に設定してください。他の撮影モードを使用時には、ケラレたり内蔵フラッシュが正常に発光しない場合があります。

1. 本ハウジングのリングフラッシュはバヨネット式になっています。光ケーブル用の穴が左上にくる位置で装着し、右に回します。



2. この位置でロックされます。



3. 光ケーブルを使用しない時は内蔵フラッシュの光が漏れないように同梱品のゴムブッシュをはめておきます。



D. 外部ストロボ使用

1. 付属のネジ3個で光ケーブル差し込みパーツを取り付けます。
※ネジの締め過ぎに注意してください。



2. これで完成です。



E. オプション (別売り品)

水中モニタリングPro MARK II (ユーエヌ製) が装着できます。

■ユーエヌ
<http://www.un-ltd.co.jp/>

